



神戸薬科大学

図書館ニュース

No.30 2003. 10



Part 1 (新着資料から)

BOOK 『薬用植物・生薬開発の最前線』(シーエムシー, 2001)

ヤナギの樹皮に含まれるaslicinからaspirin(解熱薬)、キナノキの樹皮に含まれるquinineからchloroquine(マラリア治療薬)、最近ではイチイの樹皮に含まれるtaxolからtaxothere(抗がん剤)が開発され、私たちはそれらを含め医薬品を使用しています。一方現在でも世界の人口の50%は生薬など天然の資源を利用しています。この本は、それらの情報の証明、医薬品への開発、また資源の保護と保存について、5つに分けて述べられています。1:日本の生薬市場の現状、国内供給の必要性、その対策の一つとしてバイオテクノロジーによる生産。2:官能と形態による品質評価のグローバリゼーション、すなわち成分定量に液体クロマトグラフィー、純度試験に微生物試験と残留農薬の摘要、また成分変動に対

する問題点。3:品質評価の歴史、薬用と食用との区別の必要性、薬用植物の機能性成分、甘味成分を含む薬用植物。4:新薬シード分子の探索としてタイ、インドネシア、南米の薬用植物、国内のサフランの中枢作動と抗皮膚ガン。5:民族伝統薬の薬理学、分子系統学、生物化学的アプローチ。以上薬用植物・生薬の歴史、現状、将来の展望に科学的にメスが入られています。特記すべきことはこれらが各執筆者の最新の研究成果から述べられていることで、まさしく薬用植物・生薬開発の最前線です。

川西 和子 記

ビデオ 『見て学ぶ法律 放射線を安全に利用するために』(丸善 2003 全3巻)

ラジオアイソトープ(RI)の取扱いは、放射線障害防止法による厳しい規制を受けている。RIを使用する事業所では、放射線取扱主任者を必ず選任しなければならないと定められている。主任者とは、放射線障害の防止に関する監督に従事するスペシャリストである。主任者になるには資格試験である国家試験に合格しなければならない。放射線取扱主任者試験には、放射線に関する物理、化学、生物の基礎知識以外に、関係法令が必須である。近年、本学の学生(3年次生)も多数この試験を受けるようになった。放射線に関する基礎知識は講義しているが、関係法令については触れていない。

毎年、受験者を対象に法令について補講してきたが、講義だけでは理解が不十分であったと思う。

この度、JRIAのビデオシリーズとして「見て学ぶ法律 放射線を安全に利用するために」が発売された。このビデオは受験者が法律を理解するには必見であり効果的である。

内容は、第1巻で放射線防護の基礎(18分)、第2巻で施設の基準(13分)、第3巻で取扱の基準(16分)と法令の要点が大変分かりやすく述べられている。また、視覚的に捉えることができるのでよりイメージしやすくなっている。

志野木正樹 記

もくじ CONTENTS

ブックガイド(新着資料から)川西和子・志野木正樹...1	グラフと表で見る図書館統計.....6~7
ブックガイドpart2(専門分野別)中山尋量.....2	薬剤師のためのDI資料(13)長嶺幸子.....8
世界の図書館を訪ねて(13)山田修平.....3	お知らせ.....8
受入図書から.....4~5	

ブ
ツ
ク
ガ
イ
ドpart 2 (専門分野別)
BOOK GUIDE

“基礎化学・無機化学の本”

助教授
中山 尋量

基礎化学は、物理化学や分析化学などの導入の部分としての役割を果たしているが、物理系薬学の授業のひとつで、頭を悩ませている学生も多いことと思われる。そこで、そのような悩みを少しでも軽減できるような決定版の参考書を紹介したいと日々考えているがなかなか適した本が見つからないのが現状である。授業でわからない内容があれば、図書館に足を運んで、いくつかの本に目を通してみることをおすすめする。同じ内容でも書籍によって説明の仕方がかなり違うので、自分にわかりやすい説明が見つかる場合がある。

私が学生だった大昔は、ノーベル賞をふたつも受賞したかのL. Pauling著『一般化学』(岩波書店)という非常な名著があり、私も愛用したが現在は絶版で図書館にある程度である。この本はほとんどの内容が網羅されており、説明もわかりやすく、わからない箇所があれば一読されるのも一考かと思う。今は、いわゆる大学初学年の学生向けの化学の本は、書店に行けば多数見られ選ぶのに迷うほどである。それらは、カバーする範囲が読み物的な内容からかなり難しい内容を含んだものまで様々で一長一短がある。そのなかでも薬学の学生向けに書かれたものとして青島均・古田たい子著『ライフサイエンス基礎化学』(化学同人)がライフサイエンスの内容も含まれ、わかりやすく書かれておりおすすめである。

反応速度や化学平衡は、学生がいつも頭を悩ます内容であるが、竹内敬人著『化学反応のしくみ』(岩波書店)、K. B. Morris著『化学平衡の原理』(共立出版)や妹尾学著『化学反応の話』(培風館)は化学反応をわかりやすく解説している。また、基礎化学では、計算が出てくると拒否反応を示す学生も多いがこれは少し演習をすれば、解決できる。化学研究会著『化学計算演習』(廣川書店)、坂本正徳著『ポイント化学計算』(廣川書店)や島原健三・小林久雄著『わかりやすい

化学計算』(三共出版)などを利用して少しでもアレルギーをなくして頂きたい。

また、読み物的な内容ではあるが、高校でのつめこみの化学から離れて化学への興味を喚起させる本として、教科の参考書以外に日本化学会編『化学ってそういうこと』(化学同人)やP. W. Atkins著『分子と人間』(東京化学同人)は、身近な対象を化学の目で見直す本として一読をおすすめする。

無機化学で皆さんが知っておくべき内容は、教科書として使用している八木康一編『ライフサイエンス系の無機化学』(三共出版)に十分網羅されている。無機化学の書籍は、かなり専門的な内容のものや各論的な内容のものが多く、読むのが大変なものが多いが、桜井弘編『元素111の新知識』(講談社)は、辞書的な本ではあるが、エピソードなどを交えて書かれており読んでいても大変おもしろい。授業で習った元素について調べてみると興味がわくのではないのでしょうか。また、F. A. Cotton, G. Wilkinson著『無機化学』(培風館)は、無機化学のバイブル的な本で、ほとんどの内容を網羅しているので、わからないところがあればこれで調べてみるとよいでしょう。錯体に関する興味を持たれた方は、F. Basolo, R. C. Johnson著『配位化学』(化学同人)が非常にわかりやすく書かれている。また少し専門的になるが、生体中での金属の役割については、J. A. Cowan著『無機生化学』(化学同人)が詳しい。

最後になるが、現在は、情報化時代でインターネットを通して簡単に情報が手に入る。しかしながら、勉学に必要な正しい情報を手に入れるには本の利用が一日の長がある。大学生活では、図書館を自習室としてだけでなく、そこにある本にできるだけ目を通して学習意欲を高めて頂きたい。

世界の図書館を訪ねて

13

ウプサラ大学カロリーナ・レディヴィーヴァ

講師 山田 修平

私は一昨年から今年の1月まで、スウェーデン王国ウプサラ大学のバイオメディカルセンター（BMC）に留学する機会に恵まれました。そこで、ウプサラ大学の図書館について紹介したいと思います。

ウプサラ大学は1477年創設で、大学としては北欧一古い、権威ある大学で、そのため図書館の規模も大きく、学部ごとに合計20以上の図書館が存在しています。私が主に利用していたのはBMCの図書館でした。いや、実際にはネットワーク上の図書館でした。ウプサラ大学では、世界中のかなりの雑誌が図書館のホームページにアクセスすればダウンロードできる状態でしたので（7,000もの電子ジャーナルが可）、最新の文献に関しては図書館まで出向くことはまずなく、オフィスで全て取り寄せられるという状況でした。そこで、ここでは、BMCの図書館ではなくウプサラ大学の本部の図書館について紹介したいと思います。

本部の図書館は、カロリーナ・レディヴィーヴァ（Carolina Rediviva）という名称を持った建物で、日本でいえば国会図書館にあたるような重要な図書館です。ここにはスウェーデンで出版された書物の全てが揃っており、500万冊以上の蔵書があるそうです。カロリーナ・レディヴィーヴァの館内には博物館もあり、羊皮紙、非常に古い製本装置等、紙や本にまつわる様々なものが展示してあります。展示品の中で私の興味を引いたものは、江戸時代の日本の木版地図でした。一体これはどのようにして入手されたのでしょうか？ウプサラ大学が誇る植物学者リンネは、その弟子の一人にオランダ語をマスターさせ、オランダ人と偽って鎖国していた日本に蘭学を教えに行かせた（本当の目的は日本の植物について調べることでした）という逸話があります。その弟子が日本から持ち帰ったのかも、と勝手に想像してしまいました。

この博物館で最も大切な宝物は「シルバーバイブル」と呼ばれる6世紀の聖書で、世界で唯一残っている純粋ゴート語

の本だそうです。この聖書は、その名の通り銀で装丁された美しい本で、羊皮紙の上に金や銀を使って文字が記されています。特別な金庫室のような感じのところに厳かに展示されていました。説明書きには、この図書館に展示されるまでの紆余曲折等、数奇な運命を辿ったこの聖書のロマンが溢れていました。

カロリーナ・レディヴィーヴァが一年に一度、ウプサラの街の主役になる日があります。それは、4月30日のヴァルボリ（valborg）という春の訪れを告げるお祭りの日です。この日、建物の前に何万人もの大学関係者、在校生、卒業生が白い学生帽を被って集まり、カロリーナ・レディヴィーヴァの上から手を振る学長に帽子を振って応えます。そして、その後は、みんなで街を練り歩いて、シャンペンを飲んでどんちゃん騒ぎです。夜はどっどの周りで、民族音楽を謡ったり、踊りを踊って、春の訪れを大いに喜びます。私も昨年の春はこのお祭りを楽しむことができました。（写真参照）

以上、図書館の紹介というより、ウプサラの観光紹介のようなものを書いてしまいました。下記にウプサラ大学図書館のWebSiteを示しておきます。興味のある方はアクセスしてみてください。このサイトでは「シルバーバイブル」の写真も見ることができます。

<http://www.ub.uu.se/eindex.cfm>



書名	著者名	出版社
化学するアタマ	J.ギャラット他	化学同人
キラル分離の理論と実際	今井一洋他	学会出版センター
はかってなんぼ環境編	日本分析化学会近畿支部編	丸善
環境と化学	柘植秀樹他編	東京化学同人
目で見る機能性有機化学	齋藤勝裕	講談社
ニュートリノ	田賀井篤平編	東京大学総合研究博物館
分子生物学講義中継	井出利憲	羊土社
暴走する遺伝子	岡田正彦	平凡社
ヒトゲノムの未来	Carina Dennis他編	徳間書店
偽薬効果	H.ピーチャー他	春秋社
操作される生命	林真理	NTT出版
病が語る日本史	酒井シヅ	講談社
気負わず毎日使えるEBM超実践法	名郷直樹編	金原出版
入門漢方医学	日本東洋医学会学術教育委員会編	南江堂
機能形態学	桜田忍他編	南江堂
水と活性酸素	生命・フリーラジカル・環境研究会編	オーム社
ホルモン発達のなぞ	江口保暢	医歯薬出版
薬物による予期せぬ作用	R. R. Raje他	じほう
化学物質毒性ハンドブック 臨床編1-2	Marsha D.Ford他編	丸善
薬学生・薬剤師のための知っておきたい病気100	日本薬学会編	東京化学同人
生活習慣と遺伝子疾患	堀内庄嗣他編	メディカルレビュー社
植物のparasitesたち	岸國平	八坂書房
医学・薬学のための免疫学	矢野明彦他	東京化学同人
疾患・病態モニタリングに必要な臨床検査知識	太田光熙他	廣川書店
薬剤師のカウンセリングハンドブック	Melanie J. Rantucci	じほう
生活習慣病のQ&A	中川雅夫編	ミネルヴァ書房
生活習慣病処方マニュアル	富野康日己	医歯薬出版
痴呆の謎を解く	R.E.タンジ他	文一総合出版
天才と分裂病の進化論	デイヴィッド・ホロビン	新潮社
新臨床内科学 第8版	池田康夫他編	医学書院
阪大医学生が書いたやさしい「がん」の教科書	駒沢伸泰	PHP研究所
やさしいがんの痛みの自己管理	武田文和	医薬ジャーナル社
世界で一番いのちの短い国	山本敏晴	白水社
自己決定権と死ぬ権利 新版	立山龍彦	東海大学出版会
病院の内側から見たアメリカの医療システム	河野圭子	新興医学出版社
病院を変える150のヒント	日本経営編	じほう
まぼろし健康道場	倉本四郎	平凡社
子供たちにタバコの真実を	平間敬文	かがわ出版
分子栄養学	垣沼淳司編著	光生館
特効薬はこうして生まれた	ジョン・マン	青土社
日本医薬品企業の構造改革	井上良一	薬事日報社
病院・診療所薬局業務に役立つ薬剤師サポートブック	日本病院薬剤師会診療所特別委員会編	薬事日報社
新・薬のリスク管理	上田芳雄	薬事日報社
生命科学のための最新マスペクトロメトリー	原田健一他編	講談社
創薬サイエンスのすすめ	石川留久他編	共立出版
標準薬剤学	渡辺善照他編	南江堂
実践漢方ハンドブック 改訂版	近畿大学東洋医学研究所編	薬事日報社
薬用資源学 第2版	山崎幹夫他編	丸善
知っておきたい身近な薬草と毒草	海老原昭夫	薬事日報社
アロマセラピーの科学	鳥居鎮夫編	朝倉書店

(化学、医学、薬学分野より一部抜粋)

『手塚治虫少年の実像』

著者は、手塚と「池附」（現大教大附属池田小学校）6年間の同級生、北野中（現大阪府立北野高校）4年間の同期生。本書は、終生の友の目から見た、手塚ワールドの歴史的背景、文化的基礎および余り知られざる個人史の記述と手塚論。なかでも、戦前期の「阪神間モダニズム」と「ヨーロッパへの窓としての神戸」などの指摘は、おおいに頷ける。（春）

泉谷迪著 人文書院



『ノーベル賞受賞者にきく子どものなぜ?なに?』 シュティーケル、ベッティーナ編 主婦の友社

「どうしてプリンはやわらかいののに石は硬いの?」「どうして貧しい人とお金持ちの人がいるの?」子どもに分かりやすく説明するのはとても難しそうと思われるこんな質問に、それぞれの分野でのノーベル賞受賞者が丁寧に分かりやすく答えています。フーンこんな風に答えるのかと、納得したり感心したり。大人の我々が読んでもなかなか興味深い本です。（MS）



『バカの壁』

人間は自分の脳に入ることしか理解できない。つまり、学問が最終的に突き当たる壁は自分の脳である。歳をとれば人にわからないことがあるのは当然と思えるが、若い間は可能性があり、色々悩む。人生の問題には様々な解答があり、著者は世間のいう正解とは違った解をいくつも挙げている。そういう考えもあるなあと思えば広がると思う。（K）

養老孟司著 新潮社



『「できる人」はどこがちがうのか』

仕事のできる人、スポーツのできる人、勉強のできる人、…。
 達人はどこがちがうのか。そして上達の秘訣とは。
 『声に出して読みたい日本語』でおなじみの齋藤孝氏が、新しい時代を生き抜く3つの力まねる力、段取り力、コメント力をどう掴むか、歯切れよく説く。これから就職活動始める3年次生や間もなく社会人になる4年次生はもちろん、1、2年次生にも必読の一冊。（IO）

齋藤孝著 筑摩書房



『ネイティブアメリカン・叡智の守りびと』 スティーブ・ウォール他著 築地書館

遠い過去ではなく今を生きるネイティブたちの厳しく優しい言葉が写真と共に語られている。母なる大地への敬意、生きとし生けるものへの愛情。彼らのような生き方もあることを知り、周囲の自然を見つめ直すことで、7世代先の人々にも美しい自然を遺せると思う。（C.K）



『ハゴロモ』

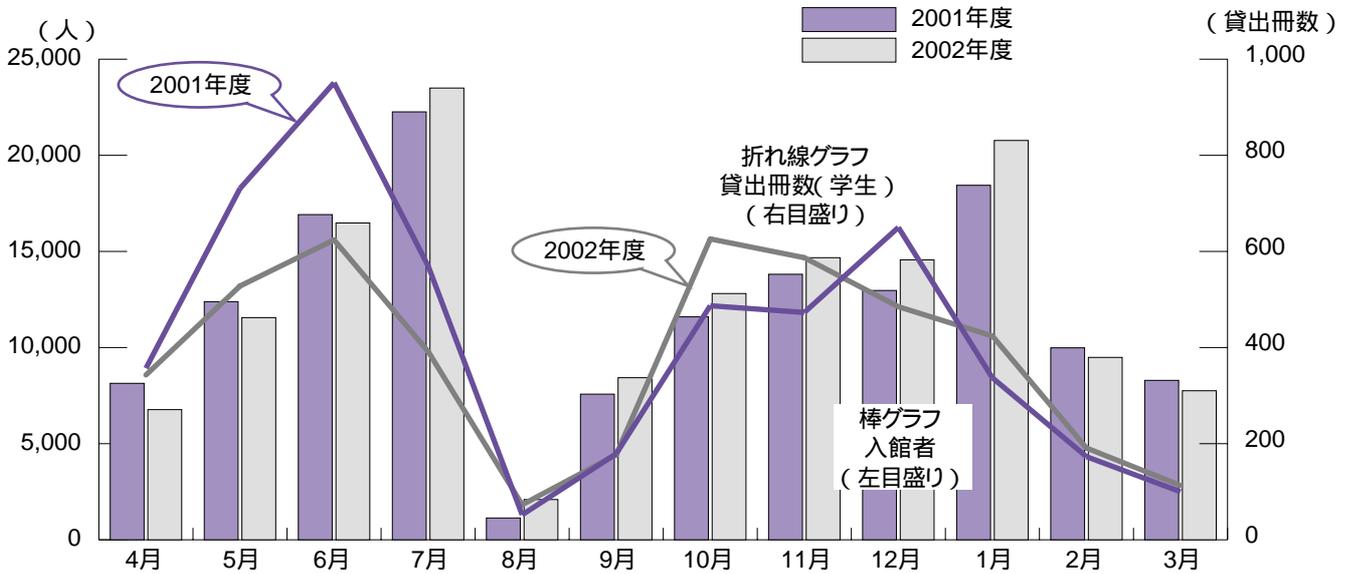
傷心を抱えて故郷に帰った主人公が、そこで出会った人々や豊かな自然に囲まれて次第に自分を取り戻していくというお話です。「人の、意図しない優しさは、さりげない言葉の数々は、羽衣なのだと思つた。」と主人公ほたるは言います。おとぎ話のような奇妙にやさしい物語。ちょっと癒されたい気分のおきにおすすめの一冊です。（N）

よしもとばなな著 新潮社



グラフと表で見る 図書館統計

1 月別入館者（延べ）と学部学生貸出冊数

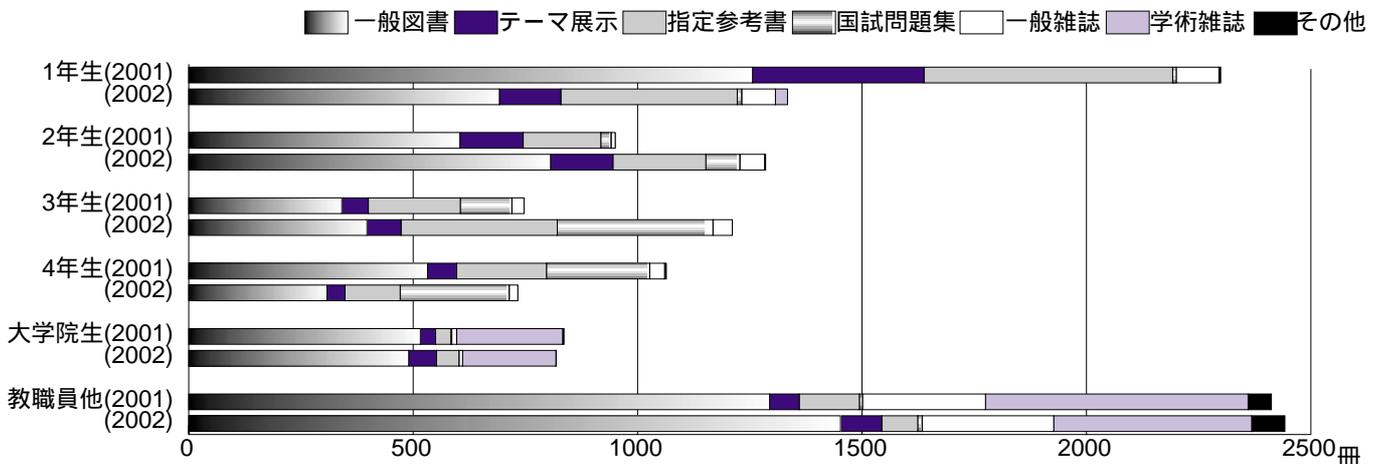


2002年度の入館者は2001年度より、少し増加しています。この増加傾向は数年続いています。

試験期間の7月、1月の入館者は1日平均1,000名近くになります。学生の皆さん、図書館利用規則を守り、快適な学習環境を維持するよう心がけましょう！学部学生の貸出冊数は試験期間前にピークを迎えます。最高値は2001年6月ですが、これは下のグラフで示したように2001年度1年生の貸出冊数が非常に多かったことによります。

	2001年度	2002年度
開館総日数	259日	263日
入館者総数	143,511人	148,888人
1日平均入館者数	554人	566人
貸出総冊数(全体)	8,364冊	7,824冊
貸出総冊数(学部学生)	5,060冊	4,563冊
1日平均貸出冊数(全体)	32冊	30冊
1日平均貸出冊数(学部学生)	20冊	17冊

2 貸出冊数比較



2001年度1年生の貸出冊数は非常に多く、特に一般図書とテーマ展示資料の貸出率が高くなっています。一般図書の貸出率は学年が上がるにつれて減少する傾向にありますが、国家試験問題集の貸出率はその反対に増加していきます。学生貸出冊数は年度により差が認められますが、大学院学生、教職員その他の貸出冊数は一定しています。

3 資料種別貸出頻度統計：学部学生

2001年度、2002年度の学部学生貸出頻度上位を示しました。

一般図書、テーマ展示資料は、貸出人数(同一人の複数回貸出は1と数えた)の上位順

指定参考書は複数整備しているので、タイトル毎の貸出人数平均値の上位順

一般雑誌は貸出回数(延べ)の上位順

人数	一般図書 2001年度	人数	一般図書 2002年度
12	ハリー・ポッターと賢者の石	11	ハリー・ポッターと賢者の石
12	ハリー・ポッターと秘密の部屋	10	ハリー・ポッターとアズカバンの囚人
10	プラナリア	10	Go
10	チーズはどこへ消えた?	9	東京タワー
7	模倣犯：The copy cat 上	9	NEW生化学
7	恋愛中毒	9	世界がもし100人の村だったら
6	薬学生のための微生物学 第2版	9	泳ぐのに、安全でも適切でもありません
6	君ならできる	9	冷静と情熱のあいだ：Rosso

人数	テーマ展示資料 2001年度	人数	テーマ展示資料 2002年度
6	地球温暖化を考える	8	医療現場のコミュニケーション
6	若い薬剤師と薬学生のための薬剤師とくすりと倫理	5	地球温暖化問題に答える
6	地球温暖化問題に答える	5	だれにもわかる環境ホルモンQ&A
6	医療現場のコミュニケーション	5	Q&Aもっと知りたい環境ホルモンとダイオキシン
6	漢方の科学：漢方薬が効くほんとうの理由	5	コンパクト検査値診断マニュアル

人数	指定参考書 2001年度	人数	指定参考書 2002年度
22	新有機化学・問題の解き方 第4版	19	新有機化学・問題の解き方 第4版
8	戸田新細菌学 第31版	10	ポイント化学計算:考え方から解き方まで 第3版
8	新有機化学 上 第4版	9	新有機化学 上 第4版
7	新有機化学 下 第4版	7	疾患別薬理学 第4版
7	医療薬学 IV：調剤学 製剤学 2002年版	7	戸田新細菌学 第31版
7	ポイント化学計算:考え方から解き方まで 第3版	7	医療薬学 IV：調剤学 製剤学 2002年版

回数	一般雑誌 2001年度	回数	一般雑誌 2002年度
41	Active English	43	TOEIC Friends
25	Newton	42	Active English
25	アエラ	18	時事英語
18	基礎ドイツ語	16	Newton
14	からだの科学	14	日経バイオビジネス
12	時事英語	14	アエラ

日本私立学校振興・共済事業団助成金と図書館

図書館では、私立大学等経常補助金「私立大学教育研究高度化推進特別補助」、「教育・学習方法等改善支援経費 - 教育・学習方法等の改善」に、『新図書館システム』と『自主学習環境の整備』の2つの計画書を提出し、2001年度、2002年度と続けて採択されています。

交付された補助金は、『新図書館システム』では、図書館システムのバージョンアップ、コンピュータ・プリンタ・図書自動貸出返却装置などの維持費に、『自主学習環境の整備』では、指定参考書、テーマ展示資料の購入費、開館時間延長に関する経費などに活用しています。

この【グラフと表で見る図書館統計】は『新図書館システム』に蓄積されたデータを利用し、『自主学習環境の整備』状況をまとめたものです。自主学習の場としての図書館をさらに充実させていきたいと思っています。

薬剤師のためのDI資料 13

『実践 薬剤経済学 治療目標の設定と薬剤選択および費用 効果分析の方法』

Lorne E. Basskin
じほう, 2000

現在日本においても医療費の増大が社会的問題となっている。すべての国民に良質な医療を確保しつつも、国民の負担が過大にならないよう医療資源を国民の共有財産として効率的に活用し、医療費の適正化を図ってゆかなければならない。このような社会状況の中では、患者に対し「最良の医療」を「最小の費用」で提供することが求められる。「最良の医療」「最小の費用」という相矛盾した課題を同時に達成するためには、「費用対効果」の良いものを提供してゆかなければならない。薬剤師も経済評価に関する知識を習得し、分析でき

なければならぬ。

本章では、種々の事例があり、実際に解析するときに役立つように構成されている。例えば、避けられる副作用と介入法について費用 便益分析を適用する方法や、薬剤師の臨床薬学的サービスを薬剤経済学的手法を用いて評価する等、具体的にわかりやすく解説されている。また薬剤経済学的な論文の評価の仕方などが解説されており、薬剤経済学の入門書として最適な書である。

長嶺幸子 記

複写行為と著作権について

図書館の資料を利用する方法の一つに「複写」がありますが、ここで少し注意していただきたいことがあります。それは、「著作権法」についてです。

「著作権法」は小説、音楽、写真や絵画などの作品（これらは、「著作物」と言われます。）を創った人（「著作者」といいます。）以外の方が販売、演奏、放送や展示等を行うことによって「著作者」が不利益（損害とも言います。）を被らぬように、「著作者」の権利を保護するための法律です。今風に言い換えると「知的財産の所有権」ということとなります。

さて、皆さんが、図書館の資料を「複写」する際には、著作権法の「第31条：図書館等における複製」の条項で「複写」が認められるのですが、これは、図書館の資料に限定される事なので友達のノートや先生が配布したプリント等を「著作者」に無断で、図書館内で複写行為を行うことは違法となります。

法律を守って、資料を有効利用しましょう！ わからない事が有れば館員にお尋ねください。

なお、図書館の資料の複写にあたっては以下の事項を遵守しなければなりません。

公表された著作物は全部ではなく一部分（*1）であること。

定期刊行物に掲載された各論文その他の記事は全部であるが、刊行後相当の期間（*2）を経たものであること。

コピー部数は一人について一部のみであること。

利用者の調査研究のためであること。

有償無償を問わず、再複写したり頒布したりしないこと。

*1：一部分とは半分を超えない程度 *2：相当の期間とは次号の刊行まで、あるいは刊行後3ヵ月

お知らせ

製本機を買い換えました。最少製本枚数は約10枚、最大製本厚さは4.5cmです。

プライベートコピー機（利用者用）を4階閲覧室からカウンター内へ移動しました。備え付けの「文献複写申込書」に内容等を記入し、カウンターへ提出した後、コピー機を使用して下さい。

図書館ホームページに掲示板が設置されました。

7月末に図書館出入口のロッカーを清掃・整理しました。

なお、ロッカーの使用は当日限りです。